

人権を考える作文 2名の俱中生が入賞

法務省と全国人権擁護委員連合会は、人権尊重普及のため、「思いやりの心」や「かけがえのない命」について考える「人権週間（令和元年は12月4日(火)から10日(火)）」を定めており、期間中、人権教室やパネル展など、さまざまな人権啓発活動を行っています。

12月5日(木)には、中学生に人権尊重の理解を深め、豊かな人権感覚を身につけてもらうことなどを目的に実施された「第39回全国中学生人権作文コンテスト俱知安地区大会」の表彰式が札幌法務局俱知安支局で行われました。

日常生活や学校生活などを通じて、基本的な人権の重要性や必要性について考えたことなどを題材にした作品から、俱知安中学校3年の高谷風花さんが優秀賞に、同校1年の王生穂香さんが入選に選ばれました。



▲左から王生穂香さんと高谷風花さん

バイアスロン競技で 活躍の場を世界に

1月5日(日)から2月4日(火)までスイスで開催される『第3回ユースオリンピック冬季競技大会』と『2020バイアスロンユース・ジュニア世界選手権大会』に、俱知安町出身で富良野高校3年の佐々木美紗さんと美幌町出身で俱知安高校1年の伊藤大輝さんが出場します。

大会出場について二人は、「昨年は悔しい結果だったので、オフシーズンから、例年以上に走り込みをしてきました。今回は結果にこだわらず、満足のできるレースをしたいと思います」（佐々木さん）、「初めての国際大会ですが、これからの競技でプラスになるよう、他国の選手たちのプレーから学んできたんです」（伊藤さん）と意気込みを話しました。



伊藤大輝さん 佐々木美紗さん
写真提供：富良野高校

小・中・高校生が議員になって 俱知安町子ども議会が開会

11月23日(土)、役場3階議場にて『子ども議会』が開会されました。これは、参加者に議会を身近に感じてもらうとともに、子どもたちの意見をまちづくりに反映させるため、俱知安町青少年問題協議会・俱知安町教育委員会・俱知安町青少年育成会が毎年開催しているものです。今年も町内の小・中・高校から9名の児童および生徒が参加し、町長や教育長に対し、町政に関する質問をしました。また、議会の進行を担う議長や事務局長の役については、俱知安中学校の生徒が務めました。

『子ども議員』となった児童および生徒は、質問から答弁まで、一連の流れを体験することで、町議会や町政への理解を深めました。今回は、暮らしに身近な話題から町の将来を見据えたものまで、7つの質問がありました。



▲「議長！」と挙手する子ども議員。その後、発言台へ移動して発言した。

質問事項（一部抜粋）

私たち小学生に期待することは小学生にどのような期待をしているか。また、その実現のため何か具体的な考えはあるのか。	除雪の徹底を 雪が多い俱知安町では歩道が狭く通学が困難になっている場所がある。除雪の費用を増やしてほしい。
アパート問題について 町民がアパートに入居しやすくなるために、何かアイデアはあるのか。	SDGsについて 世界ではSDGsが注目されている。俱知安町が取り組んでいることを教えてほしい。
絵本館について 本をもっと探しやすくしてほしい。また、置いてほしい本のリクエストができるようにしてほしい。	冬期間の通学路の安全対策について 街灯が少なく、日の入りが早くなる冬期間は、安心して下校できない。街灯の数を増やすべきと考える。
町内の全小学校が集まるイベントを 町内の小学生同士の交流を深めるためのイベントを開催してほしい。	

描いて刷り取る楽しさ 木版リトグラフを体験

小川原脩記念美術館が、11月30日(土)に俱知安風土館で、版画の一種『木版リトグラフ』を体験するワークショップを開催しました。

この版画は、専用のベニヤ板に油性クレヨンで絵を描き、油をはじく部分を作る製版液を全体に塗った『版』にインクをのせて刷り取る技法。用紙と版を重ねて足で踏み、重さかけることで紙に印刷します。また、インクとともに水彩絵の具をのせることで多色刷りも可能です。

この日、参加した大人5名は、旅行先で見た風景など、思い思いの絵を描きました。新しい趣味の一つになれば、との思いから参加したという方は、次のように話しています。「彫らない版面は初めての体験。初心者でも難しくなく、カラフルな作品を作ることができるのが面白かったです」



▲『版』にインクをのせる作業。さらに絵の具をのせると多色刷りになる

目を見て笑顔で あいさつを

俱知安中学校体育館で11月22日(金)、公益社団法人南後志法人会俱知安地区会が社会貢献事業の一環として主催する講演会『お笑い芸人に学ぶ！豊かな人間関係を築くためのコミュニケーション術』が開催されました。

当日は、放送作家や漫才作家として活躍する村瀬健氏を講師に招き、実際にテレビ番組などで活躍するお笑い芸人のコミュニケーション術を例に、相手に好印象を与えるあいさつの仕方や会話の方法など、実習を通じて楽しく学びました。

講演の中で村瀬氏は、「コミュニケーションで大切なのは、人に話しかける習慣を身に付けることで、すぐにでも実践してほしいです」と話しました。



▲会話は相手の気持ちを考え、話を聞くことがポイントと話す村瀬氏

2月15・16日は旭ヶ丘スキー場へ 雪トピアフェスティバルを開催

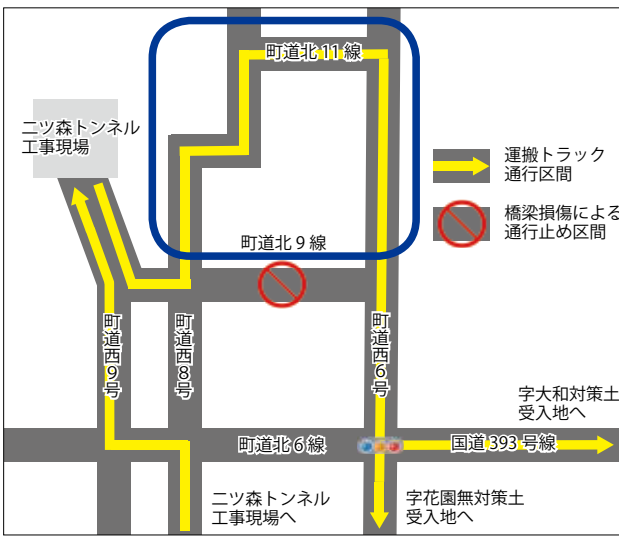
俱知安の冬を楽しみませんか。期間中、旭ヶ丘スキー場は無料で利用できます。

<ul style="list-style-type: none"> ■開催日／2月15日(土)～16日(日) ■会場／旭ヶ丘スキー場 ■イベント（予定）／屋台村、スノーモービル試乗体験、巨大雪ダルマステージ、雪ダルマコンテスト、巨大滑り台、抽選会 など 	<p>昨年の様子（巨大滑り台）</p>
--	---------------------

屋台村出店者大募集
出店料1万円で、両日出店できる方を、最大20店舗程度募集します。プレハブ(1棟で2店舗)、テーブル、いす、灯油ストーブは実行委員会が用意します。保健所への申請は各自行ってください。
雪トピアフェスティバル実行委員会（観光課）
☎ 23 - 3388

北海道新幹線トンネル工事 発生土の運搬経路が変更

北9線2号橋の損傷による町道北9線の通行止めに伴い、橋復旧まで新幹線工事発生土の運搬経路が、町道北11線へ迂回する経路に変更されました(青枠部分)。ご理解とご協力をお願いします。



まちづくり新幹線課新幹線係 ☎ 56 - 8012